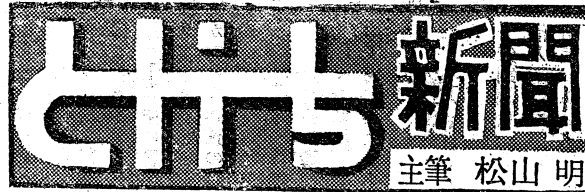


# 西小を神社 横地へ新築 陳情は全会 一致不採択に

## 深夜まで延長 足寄町議会

定例第二回の足寄町議会



(発行所)北海道足寄郡足寄町 とち新報社 電話2551番  
毎号5の日発行 1部50円1ヵ月150円 1ヵ年前納1,500円

は四日午前十時にひらき、(欠席は齊藤祐一議員)会期を二日間として小林町長と新津教育委員長の行政報告、各委員会の報告、一般質問などがあつて午後四時四十五分に散会。  
二日目の五日は午前九時に再開(欠席は久保田、齊藤祐一議員)して各会計予算補正など二十四議案を議決、報告三件を承認、意見

### 教委では最適地と結論

一日目の行政報告のなかで、小林町長 西小新築期成会から新しい校地の選定について陳情があり、町として移転の候補地西小高台を提示したが期成会の陳情が得られず神社横地へ考へてほしいという、教育委員会も適地なので考慮して協議したいという、この地域は環境その他からよく社会教育の運動公園として一昨年から計画、四月七日に知事の認可を得たので、期成会

### 運動公園の議決が問題

さらには一般質問のなかで、小林町長 神社横地はよき環境の場所と判断するのだから、教委として町百年の将来のため悔いがない場所として自主的に判断したのか、逆に別の方から陳情が出たら混乱するのではないか、新津委員長 以前にそこを適地と考えた計画があり、実施できず、恥を忍んで撤回した、二日目の夜に入ってから、大滝議長 文教委員会に

### 不採択の後始末

大滝議長は「願意を不当と認めたのではなく手続き上のこと」との註釈をつけ、採択の不採択は可決可否決かの二者択一の問題をアイマイにはできない等、採択も不採択も難しいとすれば手続き上は継続審議の方法もあつた筈。○「不採択」ということは神社横地はダメだと議決がラフ印を押したことで、これが変更されないかぎり、理

### 道議選にとりくむ

社会党足寄支部大会  
日本社会党足寄支部(神本三也支部長)では七日に大阪屋食堂において本年度の定期大会をひらき、神本支部長のあいさつ、小林町長、松山とから新聞社長の祝辞、祝電披露があつて、議長に西村長を執行委員会に一人任することになり、つぎのように新役員を選出しました。

▲支部長 神本三也  
▲副支部長 三原幸雄  
▲書記長 香川博彦  
▲書記次長 尾西民男  
▲会計 吉田吉之助  
▲監事 土居正俊 森哲道  
▲執行委員 西村啓一 遠国喜竹 相沢恒夫 山内勝治 木村豊  
▲後援委員 大滝議長 香川議員 西小の問題は教委と理事者が一体となつてすすめるものと期待した

### 三町消防組合議会

池北三町消防事務組合の第二回定例組合議会は七日に足寄町役場会議室でひらき、はじめに行政報告があつた。  
▲火災発生(四月〜六月) 本別 三件 損害一三万五千円  
▲火災発生(七月〜九月) 本別 三件 損害一三万五千円  
▲火災発生(十月〜十二月) 本別 三件 損害一三万五千円  
▲火災発生(全年) 本別 九件 損害三十九万九千円  
▲救急車出動(一月〜六月) 本別 三十九件(うち急病14件、交通7件)

家具と建材  
信用は最大のサービス  
佐藤家具建材店  
足寄駅前 電話二二二一

ムトウ自動車工業  
足寄町農業共済組合前 T二五七八

不動産について  
足寄不動産事務所  
足寄町本通り三丁目 T二三四五

新畳表替 中古畳 フスマ張替  
二段ベッド 敷物一式 マットレス  
小林豊店 小林幸三郎  
足寄町大通り山口整骨院前 T二四二八

靈きゆう車 葬儀仏具一式 花輪 生花  
⑤ 自動車 新津はなや  
足寄町西三区 T二二六

おいしい冷や麦をどうぞ  
スナック シャンブル  
足寄町南一区 T二四三九

事者も教委も神社横地への作業は議決に反することに、T Aの婦人連は「教委は目の仇々」とばかりに攻め立てる革新派議員のいいたい放言、それに対して保守派から相当の人物が出てくるに沈黙議員が多いに首をかしげていたこと。